



サフラン便り

第38号 21年4月15日発行

発行:佐賀県薬剤師会女性薬部会

佐賀市本庄町大字本庄 1269-1

TEL:0952-23-8931

FAX:0952-23-8941

<http://www8.ocn.ne.jp/saffron/>



診療ガイドライン・薬剤コース 平成20年度スクーリング講座 報告

日時:平成21年2月22日(日) 9時00分~15時10分

場所:佐賀県薬剤師会館 2階研修ホール 参加人数:91名

- 「肝がんについてー慢性肝炎から肝硬変そして肝がんへー」 佐賀大学医学部附属病院 内科 江口有一郎先生
- 「急性心筋梗塞の治療」 佐賀大学医学部附属病院 循環器内科 橋本重正先生
- 「感染症対策としてのワクチン~最近の話題~」 デンカ生研(株)営業本部学術担当部長 酒井伸夫先生
- ④「小児がんの一般と臨床」 佐賀大学医学部附属病院 小児科 西 眞範先生
- ⑤「慢性腎臓病(CKD)」 ノバルティスファーマ(株)医薬品事業本部 山下 常雄 先生

<感想>

- * 薬局では、学べないような臨床的な話を先生方から聞くことができ、とても参考になりました。(20歳代)
- * 内容が濃いせいか、ついていくのに大変だった。(20歳代)
- * 肝炎や心筋梗塞を起こした患者さんへの服薬の重要性をきちんと説明できるよう、より一層努力したいと思った。(30歳代) 
- * 小児がんに対する治療効果がここ20年でかなり変わっていることが印象深かった。(30歳代)
- * スクーリングの講師の方々、他の研修会では聞けない丁寧な内容と解説をしていただけるので、いつも驚いています。是非、今のままのQualityを保ってください。(30歳代)
- * 最近話題になっている病気について、お話を聞いたので大変参考になった。(40歳代)
- * 最新の情報をどの先生も説明して下さい、興味深く受講できました。本を読むだけでは分かり難かったところも直接お話を聞くと、理解できた気がします。(40歳代) *画像があって良かった。(40歳代)
- * 実際の業務では聞けない有意義な講演でした。明日からの業務に生かします。(40歳代)
- * どの講演もとても内容が濃く、興味深いものでした。また、コーヒー、キャンディ、お弁当など細かい心使いありがとうございました。(40歳代)
- * 肝臓がんの江口先生がDr.の立場から薬局で患者に特に説明して欲しい点を話されたのが良かった。(50歳代)
- * 慢性腎臓病が近年増えていることを知った。それは生活習慣病によって糖尿病、高血圧、高脂血症が発症する。そのコントロールの大切さを実務に役立てたいと思う。(50歳代)
- * 映像が多く、薬局には見れないものを見ることができ、勉強になりました。(50歳代) 
- * 時間が限られているせいか、早口で話される方が多く、聞き取り難かった。(50歳代)
- * 「ワクチン」の講演は、簡潔で分かりやすかった。(50歳代)
- * 江口先生のお話はとても良くまとめられていて、勉強になります。調剤薬局勤務ですので、実際の治療や造影など見せていただけて良かったです。(50歳代)

2009年度 日本女性薬剤師会 学術講演会 案内

日時:平成21年6月21日(日) 9:50~16:00

開催場所:星薬科大学メインホール 東京都品川区荏原2-4-41

受講料:7000円(事前申し込み6000円) 無料キッズルームあり

取得単位:日本薬剤師研修センター認定 3単位

テーマ:「一緒にのりきろう!! 加齢の医学」 最先端の臨床報告と予防

内容:新しい医療安全行政の展開(厚生労働省 大臣官房審議官 岸田修一先生)

がん予防 現状と展望(国立がんセンター 津金昌一郎先生)

アルツハイマー病はアミロイドが原因で起こる(大阪市立大学院 脳神経科学教授 森 啓先生)

聴けばガッテン!認知症予防 認知症の正しい理解と医療・ケア・予防のポイント

(群馬大学医学部 山口晴保先生)

ご希望の方は事務局までご連絡ください。(0952-23-8931)



< 女性薬部会からの提案 > 地球にやさしい薬局を目指そう!!

昨今、いろんな所でエコが言われています。TVでは盛んにエコ特集が組まれ、新聞でも全面広告で啓発しています。氷の住処がなくなりつつある北極クマの寂しそうな姿は、TVの向こうのことではないのです。

私たちも環境のことを考える時期にきているのではないのでしょうか？それと言いますのも、今から10年前に「地球環境に果たす女性の役割」という公開シンポジウムが開催されました。石井道子前参議院議員と秋島ミヨ前日本女性薬剤師会会長が来賓で出席されていました。その中で「女性は環境問題、環境教育について教育者として最適であること」また「薬剤師は科学を学んだものとしてそれを一般市民に伝えるのに最適なポジションにいるのではないか」とシンポジウムの中で言われています。ここで地域の薬局の取り組みとして小さなことから始めていこうではありませんか。「ゴミの分別・ビニール袋の再利用・エコバッグの推奨・冷暖房の温度設定等薬局窓口で環境に対しての取り組みについて近くアンケートをお願いしようと思っています。是非ご協力ください。

女性薬部会は「地球に優しい薬局」の提案をしていこうと思っています。(宮地)

日本薬剤師会・北里大学薬学部リカレント教育プログラム

<リカレント教育とは?>

学校教育を終えた、社会人を対象に大学などの教育機関を利用した再教育を意味します。生涯教育から発展した概念で、職業能力の向上を目指し、より高度な知識や技能を系統的に学習していきます。

単なる座学での講義聴講のみではなく、レポート提出・試験による評価を受けます。また、実習の参画など自ら行動することにより、幅広い教育を受けることができます。

<2009年度 体系的再教育プログラム受講者募集>

(講義要項)

大学学生に実施されている講義への出席

北里大学薬学部によるIT講義配信も整備しますので、地方での受講も可能となります。

当該個人については、3年間を履修期間とします。

毎年4月に各人の要望をベースとした1年間の個人プログラムを作成し、日本女性薬剤師会に事前登録し、日女・大学の双方で管理。

大学学生と同様に試験は実施、ただし点数による評価は行われません。レポートで単位認定されます。

IT講義はスライド画面と同時に講師の先生の表情も確認できます。

メールによる質疑も受け取られます。

(1年間の取得単位数) 前期 3単位+ 後期 3単位+

3年間で24単位、取得できれば大学履修認定証が発行されます。

(費用)年間6万円(選択単位数に関係なく一律料金) 名簿管理、講義資料の送付などの諸経費含有

(応募資格)日本女性薬剤師会の会員であること。(佐賀県薬剤師会の会員であれば資格あり)



「ちょっと一言」

私の薬局は幼稚園や小中学校に囲まれており、入学式に向かう親子の姿を何年もみてきました。何年か前から両親揃ってという姿がよくみうけられます。

ここにも、子育ては二人協力するという意識が社会にも根付いてきたからでしょうか。勿論、一人親でしっかりと子育てされる方も多く、私も陰ながらエールを送っています。

お子様たちが成長し、成長段階から得意な分野を見つけ、それが仕事として社会に貢献できる大人になれることを祈っています。

今日、私の孫も入園式です。孫から「パパもママもおしゃれして行くんだよ」と教えてもらいました。(島田)